

気仙沼湾水質分析結果概要

○調査日時 令和5年2月5日

○概要

- 1) 水温：表層で10.2～14.2℃、底層で10.4～14.0℃の範囲にあった。
- 2) 塩分：表層で33.1～34.6、底層で34.0～34.6の範囲にあった。
- 3) pH：8.21～8.27の範囲にあり、全点で水産用水基準（7.8～8.4）を満たしていた。
- 4) COD：0.2～0.5 mg/Lの範囲にあり、全点で水産用水基準（閉鎖性内湾：2 mg/L以下）を満たしていた。
- 5) DO：7.6～9.0の範囲にあり、水産用水基準（6.0 mg/L以上）を満たしていた。
- 6) プランクトン沈殿量は2.7～23.9 ml/m³の範囲にあった。
- 7) 無機栄養塩：各項目は以下の範囲内にあった。

リン酸態リン (PO₄-P) : 20.3～41.2 μg/L

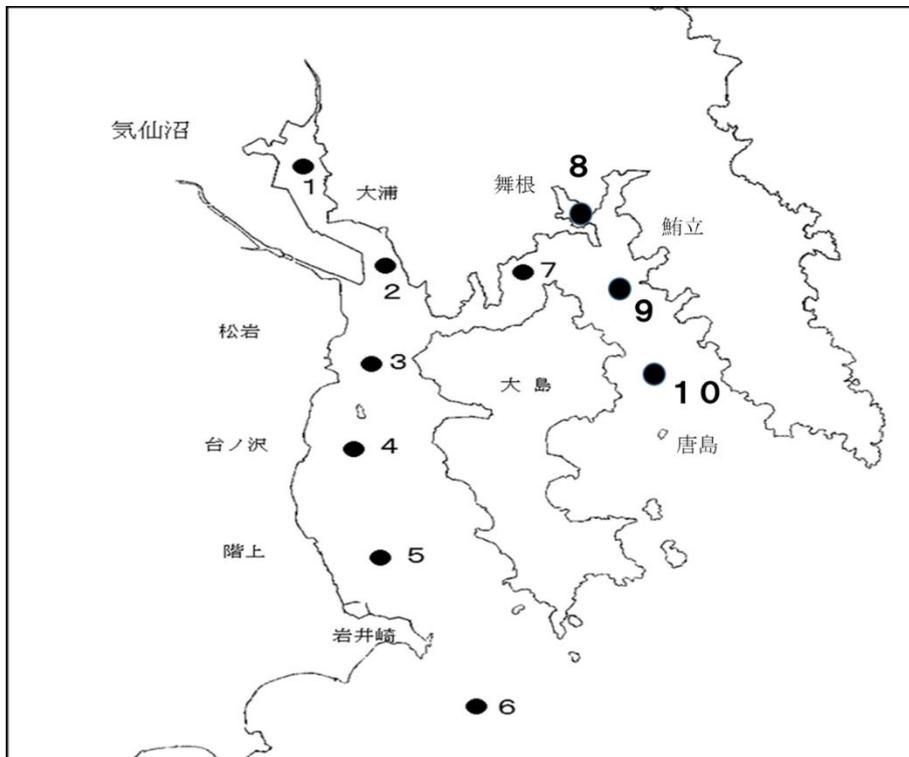
アンモニア態窒素 (NH₄-N) : 1.9～5.8 μg/L

亜硝酸態窒素 (NO₂-N) : 0.6～1.1 μg/L

硝酸態窒素 (NO₃-N) : 10.1～26.6 μg/L

(三態窒素※ 13.3～32.4 μg/L)

※三態窒素とはアンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の合計です。



調査点図

